

スピーカーサイズを超越したワイドスケールのサウンドを創出する。

Kiso Acoustic HB-1をモニタースピーカーとして採用したCD『りゅーとぴあ 山本真希 グレンツィングオルガンの魅力』は、パイプオルガン録音の決定盤との高い評価を受けています。サン＝サーンス:交響曲第3番「オルガン付き」は、オーディオチェックでしばしば用いられる名曲のひとつですが、この「オルガン付き」を昨年9月にりゅーとぴあコンサートホールでライブ収録した際にも、5台のHB-X1がモニタースピーカーとして使用されました。

録音は、DSDマルチチャンネルで行われ、HB-X1はハイレゾ・レコーディングにふさわしい高次元のサラウンドモニター環境をサポートしました。

わずか口径10センチのHB-1、HB-X1は、スピーカーサイズを超越したスケールの大きなサウンドを創出し、他のスピーカーでは聴くことのできないような感銘を与えてくれます。



サン＝サーンス交響曲第3番ハ短調op.78「オルガン付き」
飯森範親(指揮)、山本真希(オルガン)、東京交響楽団

CD番号: RYUT-0001

SACD番号: RYUTSA-0001

企画・発売元: りゅーとぴあ・新潟市芸術文化振興財団

販売元: 株式会社 キングインターナショナル

発売予定日: 2014年3月21日